

君の授業に乾杯。



【G-suite・テストのテストをやってみます】

前回は学力向上推進委員会の中に『ICT 機器などの授業支援機能の充実』のための教育推進部会（ICT部会）が設けられたことをお伝えしました。この部会の担当者は西先生、中西先生、舟橋です。話し合っていることは多岐にわたりますが、いずれも次の2点に集約されます。

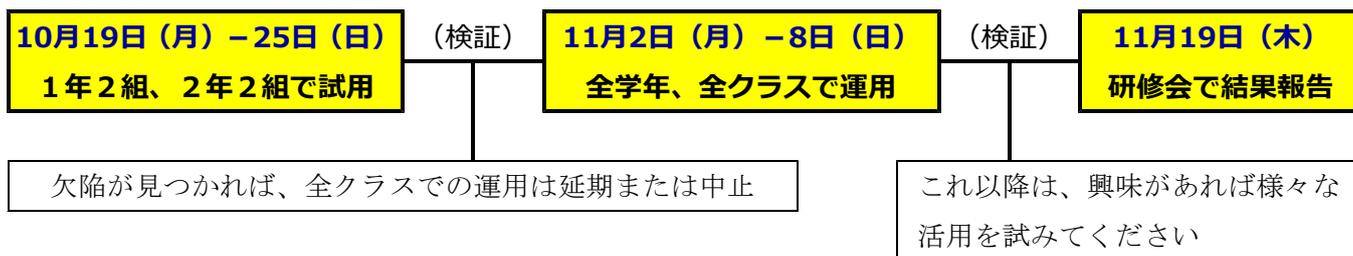


①すでにアカウントを配付しているG-suiteをどう運用していくか。

②来年度の1年生に導入予定のタブレット端末についての色々（ホントに色々です）。

今週、①に関連して1年2組と2年2組でG-suiteのテスト運用が行われます。「具体的な取組や主旨が分からない」と思われる先生方もいらっしゃると思いますので、あらためてここで整理してみます。

【G-suiteテストのスケジュール】



【生徒がすること】

①用意されたGoogleフォーム（入力シート）に、夜、寝る前にその日の「学習時間」、「スマホ利用時間」、「その日の朝の体温」を入力します。

【先生がすること】



①保護者用プリントを配付し、生徒に「上記①」をするよう指示する。

②朝のSHRで「昨夜は入力しましたか」と全体に声をかける（紙での記録は平行してとります）。

*入力のチェックはしなくてもよいですが、興味があれば、ご自分のクラスの「Classroom」をのぞいてみてください。11月19日（木）の研修会で、今回入力されたデータの活用方法について扱います。

今回の「G-suiteを使った取組」の目的は、与えられたGoogleフォームを、先生も生徒も使えるようになるための経験を積むことです。今回の経験を生かせば、色々なアンケートなどをフォームで行うことができるようになります。また学習時間の入力「生徒全員が簡単に取り組むのにふさわしいもの」として取り上げました。

まだまだ不透明な部分が多いICT関係の取組ですが、G-suiteの活用は全国的に進む方向です。本校としても準備を進めておかななくてはなりません。一方で、G-suiteの活用が一般的になれば、私たちの諸々の事務仕事の負担が一部解消するかもしれないという可能性もあります。

皆さんで、できることから取り組んでいきましょう。